

2025
ズバリ! 的中



世界史

東京大学

キューバ危機についての出題が的中

入試問題

前期日程
第2問 問(3)(a)

第 2 問

人類史上、各時代・地域の外交は、それぞれ独自の歴史的背景と条件の下で展開し、それが新たな歴史的条件をもたらすことにもなった。このことに関連する以下の設問(1)~(3)に答えよ。解答は、解答欄(口)を用い、設問ごとに行を改め、冒頭に(1)~(3)の番号を付して記せ。

問(3) 冷戦期においては、外交が国際関係の緊張緩和に重大な意味をもった。これに関し、以下の(a)・(b)の問いに、冒頭に(a)・(b)を付して答えよ。

(a) 次の資料2は、ある危機の解決を目指して行われた大国外交の一局面を示す文書である。この危機の発端となった1959年に起きたある出来事の概要と、危機に至るまでの経緯について、4行以内で記せ。

資料2

私は以下の提案を行います。我々はキューバからあなた方が攻撃用と称している兵器を撤去します。我々はこの任務を行いますし、そのことを国際連合の場で誓約します。あなた方のほうでは、ソヴィエト連邦が感じている不安や懸念に鑑みて、トルコから同様の兵器を撤去するという宣言を行うことになるでしょう。

河合塾

直前講習 東大本番プレテスト
第2問 問(3)(b)

第 2 問

人類の歴史は、数多くの政治的・社会的対立や戦争の危機を生み出してきたが、一方で、それらを乗り越えるための様々な努力や試みを積み重ねてきた。危機の克服に関する以下の3つの設問に答えよ。解答は、解答欄(口)を用い、設問ごとに行を改め、冒頭に(1)~(3)の番号を付して記せ。

問(3) 核兵器の登場によって、人類は存亡の危機と隣り合わせとなった。第二次世界大戦末期に広島・長崎に原爆が投下されて以降、実戦で核兵器の使用が検討されたり、核戦争の可能性が示唆されることもあったが、いずれも回避されている。これに関する以下の(a)・(b)の問いに、冒頭に(a)・(b)を付して答えよ。

(b) 1962年のキューバ危機は、世界に全面核戦争の脅威をもたらしたが、米ソ首脳の間によって切り抜けられた。キューバ危機の背景と内容、および国際政治への影響について、4行以内で説明せよ。